

本科 2月26日(木)

第65回講座 海の自然入門 ②

講師 菊地 則雄氏 (県立中央博物館 主任上席研究員)

日時 2月26日(木) 10:00～12:00

場所 県立中央博物館分館 海の博物館(勝浦市)

テーマは、海藻ってどんな生きもの？

海藻の特徴は、花が咲かない、孢子で増える、根、茎、葉の区別がないなど・・・
千葉県で500種、勝浦でも200種が発見されている海藻。藻類の研究がご専門の菊地則雄講師による海藻に関する講座が、春の甲殻類の講座に続いて勝浦海博で行われた。
今回も生憎の雨天のため、磯での観察は中止となったが、前日に採取していただいた海藻類を手にとって観察する講座となった。食用とされている海藻を選別することに始まり、緑藻、褐藻、紅藻の分類や海藻の海での役割などについて学び、海藻に対する興味が深まる講座であった。



海の博物館の展示室を菊地講師の案内で見学(海中林のジオラマの前で)



研修室で、食用にされる海藻を選別？
(アオリ、ハバリ、ワケ、ヒジキ、テンゲサ)



浅草のりの生息地を永年調査されている
菊地^{のりお}則雄講師から、のりについての話を



午後は勝浦市で開催中のビッグひな祭りを見学しました。(市芸術文化交流センター)